

教育プログラム・コースの概要

大学名等	福島県立医科大学大学院医学研究科						
教育プログラム・コース名	胸部悪性腫瘍マネジメントコース（正規課程）（テーマ③）						
対象職種・分野	医師, 薬剤師, 看護師						
修業年限（期間）	4年						
養成すべき人材像	<ul style="list-style-type: none"> ・近年飛躍的に進歩する肺癌を中心とした胸部悪性疾患に対して包括的に治療とケアができる人材育成を目指す ・医師においては免疫療法と分子標的治療に精通し、適切な支持療法を含めて治療を遂行できる能力を磨く ・コメディカルにおいてはチーム医療を学び、全人的に患者の治療にあたることのできる人材を育成する。 						
修了要件・履修方法	単位取得（30単位） 特論4単位、特別研究演習8単位、研究指導4単位、共通必修科目2単位、選択科目12単位かつ、博士論文審査と最終試験の合格。						
履修科目等	<p>〈必修科目〉腫瘍専門医特論（4単位）*、腫瘍専門医特別研究演習*（8単位）、研究指導（4単位）、共通基盤教育科目から2単位（総合人間学特論1単位を含む）</p> <p>〈選択科目〉医学特論演習（10単位＝5科目）、大学院セミナー**（2単位＝20回聴講、ポスター発表）</p> <p>*臨床腫瘍学特論I～II（4単位）、臓器別臨床腫瘍学特論（4単位）、腫瘍関連学際領域特論（2単位）次世代腫瘍予防学特論（2単位）を含む。**がんプロセミナー含む</p> <p>（内容；腫瘍学概論、胸部悪性腫瘍特論、腫瘍免疫学概論、分子標的治療学、チーム医療学概論、緩和医療、支持療法講義）</p>						
がんに関する専門資格との連携	呼吸器外科専門医（呼吸器外科専門医合同委員会）の研修施設として認定。						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	疾患の知識習得にとどまらず、胸部悪性疾患に対して包括的、全人的に対応できる人材育成を目指す。						
指導体制	福島県立医科大学呼吸器外科学講座の教授以下、教員、スタッフ数名が直接指導にあたる。また領域によっては福島県立医科大学の他講座のスタッフと連携して指導を行う。						
修了者の進路・キャリアパス	福島県立医科大学附属病院に加え、福島県内の基幹病院に勤務し胸部悪性疾患の診療に従事する。また各医療機関において研修医や医療スタッフの教育にも関わる。						
受入開始時期	令和6年4月						
受入目標人数 <small>※当該年度に「新たに」入学する人数を記載。 ※新規に設置したコースに限る。</small>	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	計
	0	1	1	1	1	1	5
受入目標人数設定の考え方・根拠	福島県の8つのがん診療連携拠点病院でのがん診療の充実を目的として人員配置を行った場合の想定人数に基づく。						